

達成度：R4.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

議会事務局の目標（令和3年度）自己評価書

議会事務局長 越川和章

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 円滑な議会運営について（コロナ禍・議場移転）</p> <p>(1) 議員及び関係課との調整を図り、議会や議員活動を支援するとともに、議長との全体調整を十分行いながら、本会議、委員会等が円滑に運営できるよう、事務局職員の事務執行能力の向上に努め、的確なサポートができるように努めます。</p> <p>(2) 昨年策定した町議会コロナウイルス感染症対応方針に沿って感染症対策を図りながら円滑な議会運営を行います。</p> <p>(3) 中央庁舎耐震補強等改修工事が完了し、本庁舎の議場に復帰した場合に、マイク、採決システム、ビデオ撮影など議場設備の扱い方・操作方法等について習得する必要がありますので、議会運営に支障がないよう研修します。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>-</p>	<p>議会と執行部の調整を図りつつ、概ね円滑な議会運営ができました。また、9月議会では、緊急事態宣言を受け、一般質問を中止し、文書質問を初実施しました。</p> <p>委員会審議において議案番号順ではなく、執行部説明員の効率的な出席に配慮しつつ、同時にできるだけ密を避けるよう工夫し議会運営を行いました。</p> <p>（令和3年度において、分庁舎から本庁舎への議場復帰がなかったため対象外）</p>
<p>2 町民に開かれた議会づくりについて</p> <p>(1) 議会だよりしすいの編集について、編集特別委員会を開催するとともに、議会広報研究会への参加等により、編集知識の向上を図り、議会だより編集特別委員会と協同して、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めます。また、ホームページへの情報発信についても、正確かつ迅速に対応します。</p>	<p>4</p>	<p>昨年度に引き続き、コロナ禍により広報研究会等の開催がありませんでしたが、「地方議会人」の議会広報クリニックを受け、紙面作りの編集知識向上に努めました。</p>